

「実務に役立つ効果的な特許・意匠検索調査入門」

【特許】これまで全く特許調査に携わったことのない方に、特許調査とはどういうものなのか、どうすれば効率的に特許を調査できるのかなど、基礎的な内容を中心に、特許を調査するために必要不可欠な知識と手法を解説します。

また、特許調査を効率的に行うためには、実際に特許を閲覧する前にしなければならないことがあります。何の為に調査するのか、どういう資料が必要なのか、どういう検索式を組み立てればいいのか、どのように分類を選ぶかなど、注意すべきポイントを具体的に説明します。

【意匠】日本意匠分類は物品の用途（必要に応じて機能等の概念も用いる）に主眼をおいて細分化されたもので、効率よく検索できるツールとして高い評価を得ています。しかし、細分化されているがゆえに適した意匠分類を選ぶことは困難で、経験とテクニックが必要になります。本セミナーでは、意匠調査の経験が浅い方や、様々な物品を調査される方を対象に、様々な漏れの事例を紹介しつつ、意匠分類を決めるまでの考え方を中心に説明します。また、調査から結果に至るまでの実務的な流れについても、基本的な考え方を説明します。

【主催】 一般社団法人大阪発明協会

【開催日】 平成27年4月24日（金）13:30～17:00

【開催場所】 大阪大学中之島センター 5階 講義室507
大阪市北区中之島 4-3-53 06-6444-2100

【講師】 田中 志帆里 氏（㈱ネットス 国際部 リーダー）
村田 元 氏（㈱ネットス 意匠調査部 サブマネージャー）

【定員】 50名（定員になり次第締め切ります。）

【参加料】 会員 8,500円（一般12,500円）
（テキスト代金、消費税8%込）

※ 2名以上お申込みの場合、2人目から50%引き（大阪発明協会法人会員のみ）

⑨ (1) 3日以内のキャンセルの場合、受講料はお返しできませんので予めご了承下さい。

(2) 聴講券、納品書又は請求書は、講座開催日の10日前頃に郵送いたします。

(3) 他府県発明協会会員でも会員料金で受講できます。

【プログラム】

【特許】

第I部 基礎から始める特許調査

1. 調査を進める前に 2. 調査の内容の理解

3. 検索式の作成

論理演算子、キーワード検索

分類の特定、具体的な検索式作成

- 4. 調査・抽出
- 5. 報告
- 6. まとめ
- 7. 事例、失敗例

【意匠】

第Ⅰ部 分類を特定する調査

- 1. 物品の確認（用途、機能、特徴、設計変更）
- 2. 検索を行う（物品、構成・機能、競合他社）
- 3. 分類を特定（分類の確認、定義の確認）

第Ⅱ部 近似する登録意匠を見つける調査

- 1. 調査観点の設定（構成態様）
- 2. 絞り込む
- 3. 権利状況の把握

第Ⅲ部 類否例を見つける調査

- 1. 類否例の確認

----- 切り取り線 -----

大阪発明協会 企画サービスグループ行き		FAX 06-6479-3930	
初級 知的財産セミナー 申込書			
2015年4月24日開催「実務に役立つ効果的な特許・意匠検索調査入門」			
申込日 平成 年 月 日			
会社名 又は氏名		部署名及び 連絡担当者	
ご住所 〒			
TEL		FAX	
受講者氏名		所属部署名	実務経験年数
e-mail		ご専門（例）電気機械	
受講者氏名		所属部署名	実務経験年数
e-mail		ご専門（例）電気機械	
<p>※お申し込み者宛に、国の説明会、講座・セミナーほかの情報をご案内させていただく場合があります。なお、案内などを希望されない場合は、当協会へお申し付けください。</p> <p>※許可なくして講義内容を録音することを固く禁じます。</p>			

お支払方法（予納金・現金・銀行振込）

- 1. 請求書（要 不要）

振込先銀行 三井住友銀行 大阪本店営業部 普通預金 7900182
 三菱東京UFJ銀行 中之島支店 普通預金 0042472

- 2. 予納金処理の方 得意先コード

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

会員・非会員の区別（法人会員・個人会員） 発明協会・一般